

令和8年7月5日(日)

ネナシカズラ 駆除活動

黄色いモジャモジャが
ネナシカズラ

他の植物に巻き付き寄生して、
元の植物を枯らし成長します。

蒸し暑く雨を気にしながらの駆除作業！
真島の景観を守るため、根気よくむしり取るしかありません。

時すでに遅し!!
種子を落とし枯れ始めている
ものもありました(泣)

ネナシカズラの駆除を始めて6年。

当初は真島一帯が黄色一色になっていて、なに?どうした?...と感じてした。調べてみるとネナシカズラの仕業だと判り、それから駆除が始まりました。とは言え、敵は手ごわく、一度蔓延ってしまうとむしり取るだけでは勝ち目なし。植物ごと焼き払うしか手立てはないとのこと。1区画ほどきれいにし、ネナシカズラがどうなるか実験をすることにしました。

和木にとって無くてはならない大切な『真島と砂浜』の景観ですが、住民の力だけでは守り切れない。

今後、行政の力を借りて対策を考えていきたいと思います。

参加して下さった約40人のみなさん、ありがとうございました。